

# EU Indicators

発表日: 2019年7月31日(水)

## 欧州経済指標コメント: 7月ユーロ圏消費者物価

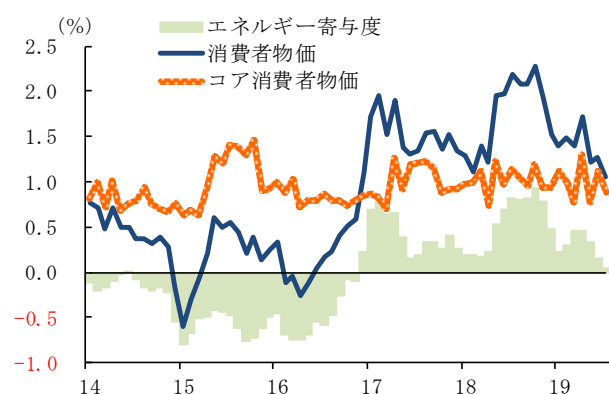
～熱波がなければもっと悪かった筈～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

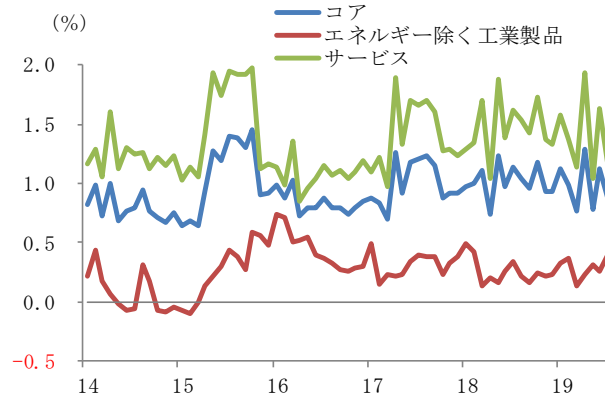
首席エコノミスト 田中 理 (TEL: 03-5221-4527)

- ユーロ圏の消費者物価の7月速報値は前年比+1.1%と前月(同+1.3%)から上昇率が鈍化した。変動の大きい食料・たばこ・アルコール・エネルギーを除いたコア物価は同+0.9%と、こちらも前月の同+1.1%から鈍化。コア物価以外の項目をみると、5月末の調整後に一進一退の推移を続ける原油相場や前年比でみたゲタの剥落を反映し、エネルギー価格の上昇率が一段と鈍化。その一方で、欧州各地を襲った熱波による生鮮食品の不作の影響から、食料・アルコール・たばこ価格の上昇率が加速した。
- コア物価の細かい内訳は8月19日の確報値で公表される。前月のコア物価の内訳は、休暇時期の暦要因やサンプル要因による振れが大きいパッケージ旅行と航空運賃が上押ししていた。今月はその影響が剥落し、逆にコア物価の押し下げに働いた模様。
- 表面物価とコア物価がともに1%前後にとどまり、ECBが中期的な物価安定と定義する2%をやや下回る水準(ドラギ総裁は先日のECB理事会後の記者会見でこれを1.9%程度と説明)からの乖離が定着している。熱波による生鮮食品価格の上昇がなければ、一段と下振れしていたことになる。9月に予想されるECBの追加緩和決定を改めて補強する内容。

■ユーロ圏: 消費者物価 (前年比)

注: コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギー除く  
出所: Eurostat

■ユーロ圏: コア消費者物価 (前年比)

注: コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギー除く  
出所: Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価 (%)

	2018				2019									
	3Q	4Q	1Q	2Q	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費者物価 (前期比)	0.5	0.3	0.0	0.5	0.2	0.0	-0.3	0.0	0.2	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1
消費者物価 (前年比)	2.1	1.9	1.4	1.4	2.3	1.9	1.5	1.4	1.5	1.4	1.7	1.2	1.3	1.1
コア消費者物価 (前年比)	1.0	1.0	1.0	1.1	1.2	0.9	0.9	1.1	1.0	0.8	1.3	0.8	1.1	0.9
食料/アルコール/たばこ (前年比)	2.5	2.0	2.0	1.5	2.2	1.9	1.8	1.8	2.3	1.8	1.5	1.5	1.6	2.0
食料 (前年比)	2.0	1.4	1.5	1.2	1.6	1.3	1.2	1.3	1.8	1.3	1.1	1.1	1.3	-
アルコール (前年比)	2.5	2.5	1.9	1.3	2.6	2.7	2.2	1.9	2.0	1.9	1.3	1.5	1.1	-
たばこ (前年比)	5.8	5.4	4.9	4.1	5.7	5.4	5.0	5.0	5.3	4.5	4.1	4.2	4.1	-
エネルギー (前年比)	9.5	8.4	3.9	3.6	10.8	9.1	5.5	2.7	3.6	5.3	5.3	3.8	1.7	0.6

注: 消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所: Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。